

2026年5月吉日



ガス式鉚打ち機を用いた小径鉚によるデッキプレート等の仮固定工法の  
BCJ 評定取得のご案内

拝啓 貴社益々ご隆昌の段お慶び申し上げます。毎々格別のお引立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび弊社ガス式鉚打ち機を用いた鋼板用小径打込み鉚によるデッキプレート等の仮固定工法につきまして、下記の一般財団法人日本建築センターの評定(工法等)を取得いたしましたことをご知らせいたします。

敬具

—記—

工法名

ガス式鉚打ち機を用いた小径鉚によるデッキプレート等の仮固定工法  
(一財)日本建築センター BCJ 評定-SS0108-01

工法概要

本工法は、デッキプレート等を鋼構造建築物の床又は屋根に使用する際に、デッキ工事において必要となるデッキプレート、フラットデッキ及びキーストンプレート、調整板、コンクリート止めを鉄骨梁、デッキ受け材又はコンクリート止め受け材に仮固定する工法である。デッキプレート等のずれ止めや落下防止を目的とし、ガス式鉚打ち機用の小径(細径)の打込み鉚を用いて、デッキプレート等の敷込みからスラブのコンクリート打込みまでの短期間にて仮固定を行う。従来の位置決め溶接であるアークスポット溶接の代用として使用することで、溶接作業と比較し溶接火花が発生せず火災等の災害防止となり、かつコードレスのガス式鉚打ち機により打込み鉚を瞬時に連続して打鉚できることから、施工の準備を含め作業性が高い工法技術である。



ガス式鉚打ち機  
ウルトラガスツール UG7



打込み鉚  
UGピン UG3015

—別添：表紙のみ—

BCJ 評定 - SS0108 - 01

## 評 定 書 (工法等)

申込者 日本パワーファスニング株式会社 代表取締役社長 藤井 宏二 様

件 名 ガス式鉋打ち機を用いた小径鉋によるデッキプレート等の仮固定工法

令和 8 年 1 月 23 日付けで評定の申込みのあった本件については、下記のとおり評定申込事項に係る技術的基準に適合しているものと評定します。

令和 8 年 4 月 17 日



記

### 1. 評定申込事項

本評定は、鉄骨造建築物の床版又は屋根版に設置する各種デッキプレート、調整板及びコンクリート止めについて、敷き込みをしてからコンクリートを打設するまでの間のずれ及び落下を防止するため、ガス式鉋打ち機用の小径の打込み鉋を用いて鉄骨梁又はデッキ受け材に仮固定する工法に関する評定である。なお、床版及び屋根版と鉄骨梁との接合は評定対象外とし、別途適切に頭付きスタッド溶接により接合することとする。

### 2. 評定の区分及び有効期間

新規 (評定の有効期間：令和 13 年 4 月 16 日まで)

### 3. 評定をした工法等

別紙のとおり

### 4. 評定の内容

#### (1) 方法

本評定は、特別工法評定委員会において、申込者から提出された資料に基づき審査を行ったものである。

#### (2) 審査内容

提出された構造検討等の結果により、本工法について妥当であることを確認した。

### 5. 備考

本評定は、設計・施工及び製造並びにこれらに係る品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づき行ったものであり、個々の製品並びに工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。